横小 身長・体重ほぼ全国平均上まわる 高学年に若干肥満傾向

平成三年度の県の学校保健統計調査がこのほどまとまりました。

それによると横越小学校生徒の身長・体重については、次のような結果になりました。

〈男子の身長〉

五年生を除いて県平均を下まわっているが、各学年とも○・四から○・九cmの範囲で全国平均を上まわっています。

〈男子の体重〉

五年生を除いて県平均を下まわっているが、各学年とも○・一kgから一kgの範囲で全国平均を上まわっています。

〈女子の身長〉

三年生は、県平均を○・二cm上まわっているが、それ以外は、県平均を下まわっています。

全国平均からみると、二年生と四年生は、下まわっているが、それ以外は、○・六から一・六cm上まわっています。

〈女子の体重〉

三年生と六年生は、県平均をそれぞれ○・一kgから○・七kg上まわっているが、それ以外は、下まわっています。

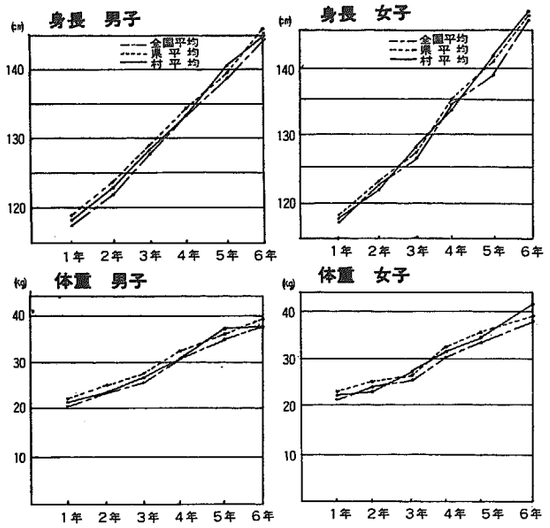
全国平均では、二年生は下まわっているが、それ以外は○・一から一・三kg上まわりました。

特に、小学校六年生の体重が、県平均より○・七kg、全国平均より一・三kg上まわるという結果がでました。

全国的にも県的にも若干肥満傾向があると言われていますが、横小もその傾向です。

小学校の田辺養護教諭の話では、小学校低学年の傾向は、わりと母親の言うことを聞いて規則正しくおやつを食べているが、高学年になるとそれができなくなることや、学校から帰ってあまり戸外で体を動かさないのも肥満の一因ではないかと話されています。

小学校 学年別身長・体重の推移



田村知範さん(21)(本村出身) ボクシング日本フライ級 新王者に

新潟県農林水産総合振興事業として、県から補助金を受け、村と農協が負担金を拠出した、横越村農協農産加工施設が昨年八月に竣工しました。

このほど、その施設でよこごし手づくり味噌づくりが活発に行なわれています。

加工研究グループ（代表塚原アツ子）の協力を得ながら、今年は婦人部員の注文を中心に二十kg入りを二百五十ケース作る予定。

今、その作業の真最中。

味噌づくりの工程は、次のとおりです。①こうじづくり②豆をむす③豆をつぶす④豆こうじ・塩をかき混ぜるところで、原材料の豆と、こうじ（米）は、安全性と品質の良い地場産を使っており「うまい」味噌づくりをめざして励んでいる。

この味噌は、半年くらいで食べられる。

今は、婦人部員の注文を中心につくっているが、早い機会に一般注文に応じられるようにもっていきたいと息ごんでいました。

手づくり味噌づくり始まる 加工研究グループの努力が結実

二月三日(月)下記の新潟日報朝刊をみられた方もあるかと思いますが、田村範さん（小杉出身）同フミさん（横越出身）ご夫妻の次男、知範さんが、このたび行われたボクシング日本フライ級王座決定戦で、新チャンピオンになりました。

知範さんの本籍は、横越村であるが、新宿生まれの新宿育ち。

ボクシングを始めたのは、14歳。元WBA世界フェザー級王者、西城正三さんから基礎からボクシングを叩き込まれました。

このまま勝ち続ければ、来年の秋頃には、〝世界戦の声も聞えてくる。

ところで、知範さんがボクシングを始めてから、伯父に当る横越の伊藤藤男さんは、田村知範ファンクラブを結成して活動を続けている。今、そのファンクラブは、五十嵐要栄智会長を始め、村内外35名の方々の会員がいます。

次の試合は、五月十八日に後楽園ホールで予定されているそうです。

1992年(平成4年)2月3日（月曜日）

新潟日報（日刊）

田村(横越村出身)新王者に

ボクシング日本フライ級

ボクシングの日本フライ級王座決定戦10回戦は二日、山口県防府市公会堂で行われ、同級1位の田村知範（オークラ）が同級2位の杉辰也（マサ伊藤）に1回2分58秒KO勝ちし、新チャンピオンとなった。

田村は開始早々から伸び左右の連打で追い詰め、最後は得意の右ストレートで倒した。

田村　知範（たむら・とものり）＝オークラ＝19歳10カ月＝1988年4月デビュー。90年度東日本フライ級新人王獲得。左フック、右ストレート

はばたけ 世界へ　田村知範

横越ファンクラブ　連絡先　伊藤　藤男宅

TEL 025－385－2101

社会教育ガイド

3月の中央公民館事業

〈会場は中央公民館〉

■絵画教室
期日　3月9日(月)、30日(月)
時間　午前10時

■高齢者大学
期日　3月25日(水)
時間　午前10時
内容　閉講式

本がいっぱい きて・みて・読んで下さい 横越村中央公民館

現在、活字離れがすすんでいると言われる方もおりますが、お宅では、一ケ月に、あるいは、一年間に何冊ぐらい本を読んでいますか。

ところで、村中央公民館では、定期的に新規図書を購入しておりますので、この機会にぜひ、ご活用下さい。

心のある家　三浦　綾子
栄光へのポール・ポジション　落合　信彦
風まかせの暦　池部　良
日本の革質　堺屋　太一
帰らざる季節　中嶋　悟
あなたの霊が見える　宜保　愛子
灼光　北方　謙三
医者の父から七人の子どもたちへ　黒岩　卓夫
出雲からの挑戦　岩國　哲人
「鳴呼、忠臣サラリーマン」考　森村　誠一
愛と性　小森　和子
いい女論　秋山さと子
コメを考える　新潟日報報道部
シングルブルー　唯川　恵
誇り高き週末　赤川　次郎
生きるよろこび　瀬戸内寂聴
金賢姫全告白(上)(下)　金　賢姫
男の一生・(上)(下)　遠藤　周作
自動起床装置　辺見　庸
いま脳死をどう考えるか　渡辺　淳一
悲しみがとまらない　林　真理子
人師は遭難し　森繁　久彌
政治家田中角栄　早坂　茂三
日本とは何か　堺屋　太一
となりのトトロ　宮崎　駿
かいけつゾロリのゆうれいせん外　原　ゆたか
アンパンマンのぼうけん　やなせたかし

第18回全国クラブバスケットボール選手権全国大会に

横越中 伊藤恭洋(やすひろ)さん(24)が出場

1月26日(日)、高田北城高等学校で、第18回全国バスケットボール選手権信越大会が開催され、長野県代表の吉田クラブと新潟県代表の白山クラブが対戦し、39対71で白山クラブが全国大会の切符を手にした。

その白山クラブのレギュラーとして活躍している伊藤恭洋さんも3月20～22日、岐阜県に開催される全国大会に出場する。

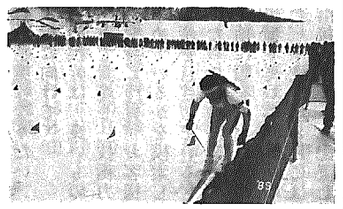
伊藤さんは、新潟地域農業共済組合に勤務するかたわら、白山クラブチームに所属し、バスケットの練習に励んでいる。

第47回べにばな国体冬季大会 バイアスロン（公開競技）に

横越下 米木　勇さん(31)が出場

2月28日(金)から山形蔵王スキー場で開催されるべにばな国体冬季大会のスキー・バイアスロン一般銃部門に新発田自衛隊勤務の米木さんが出場する。

バイアスロン競技は、3人1組で距離10kmを走り、それぞれ伏射や立射をしてタイムを競うものである。



〝生活に潤いと若返りを〟 社交ダンス新入生募集

横越社交ダンスクラブでは平成四年度の新入生（四月より）を次のとおり募集します。

・申し込み方法
なるべく男女ペアで申し込み下さい。

・申し込み先
ヘアーサロンおぎ
TEL三八五―二一八七

・締切　三月十五日(日)

※練習は、毎習水曜日午後七時三十分より中央公民館で行います。

俳句募集

▶句　題　長閑(のどか)、春眠(しゅんみん)、辛夷(こぶし)
▶締切日　3月23日(月)
▶投稿方法
はがきまたは封書で6句以内、紙上筆名の際も原稿末尾には本名、年齢、住所を明記
▶あて先　横越村中央公民館「文芸作品係」

お年玉年賀はがきで 五十嵐孝助さんが一等当選者に

1等が当たった横越中 五十嵐孝助さん(56)

さる一月十五日に、平成四年のお年玉つき年賀はがきの抽選が行われましたが、このたび横越村から一等当選者が名乗り出られ、横越郵便局で賞品を受け取られました。

この幸運な方は、横越の五十嵐孝助さん。

ちなみに今年の一等賞品は衛星放送受信回路内蔵型AVテレビか旅行券（二十万円）のどちらかでした。

なお、村内からの一等当選者は、昭和六十三年以来のことです。

「横越花火」物語 ④

曽我広見

我が横越村の創生の大方針の核となったのが、「横越大祭」とあって古き良き時代の「橋祭り」の花火大会が再現されることになった。

現在、立派な永久橋の「横雲橋」は、明治八年「一八七五年」に大字横越在住の有志の出資で、横越村の母なる川、阿賀野川に架橋したのである。これは、新潟の万代橋より十一年早く架橋した事を考えると破天荒の大事業であり、我が祖先の偉業を讃えられるべきであろう。

橋の経営は、有料橋として「就安社」によって営まれ、その収入の一部で「就安社」の先覚者達は、開始の時期は明確でないが、橋の利用者と周辺部落に感謝の意を表して「橋祭り」を開催して、九月二十日の夜に雨天順延で花火大会を行うことにしていた。

「就安社」の花火打場願と煙火番付明細表が、当時「就安社の中心の一人と目される片山重蔵家「現当主、片山省三氏」に保管されてある。

明治十六年の願書によると「本月二十日定例の通り…」と書かれてあるので、「橋祭り」花火は、明治八年の当初からかどうかはともかく、橋の竣工は書類によれば、十月二十日、「渡初式」は、翌日の二十一日であった。

しかし、十月二十日前後は当時の農繁期の最中であったので、「橋祭り」をその後一ケ月繰り上げして、秋の彼岸と結びつけて九月二十日、二十一日としたわけである。

したがって、大字横越の稲刈りは、「橋祭り」彼岸が終ると稲刈を開始すると言われていた。